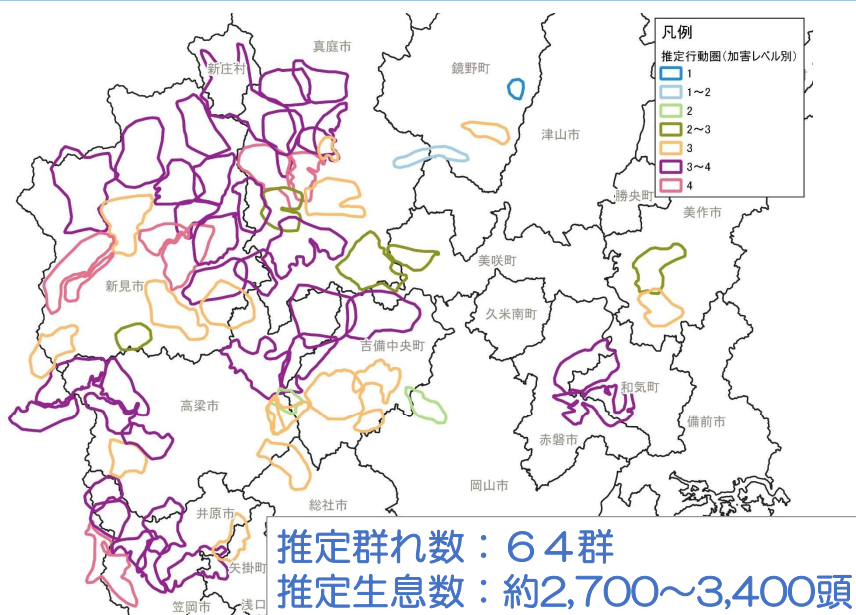




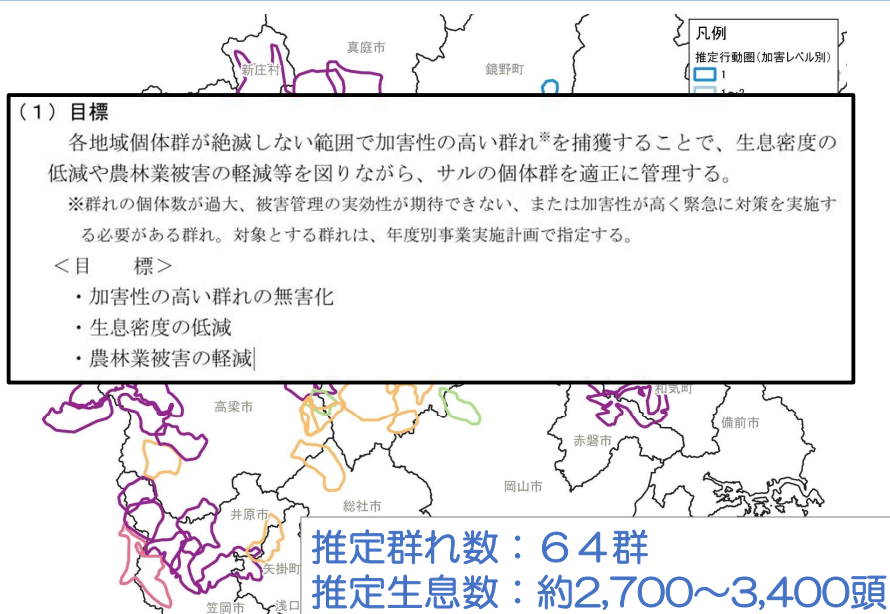
株式会社 野生動物保護管理事務所
Wildlife Management Office Inc. (WMO)

サル生息状況調査 結果報告

岡山県サル生息状況調査 2020年度結果



岡山県サル生息状況調査 2020年度結果



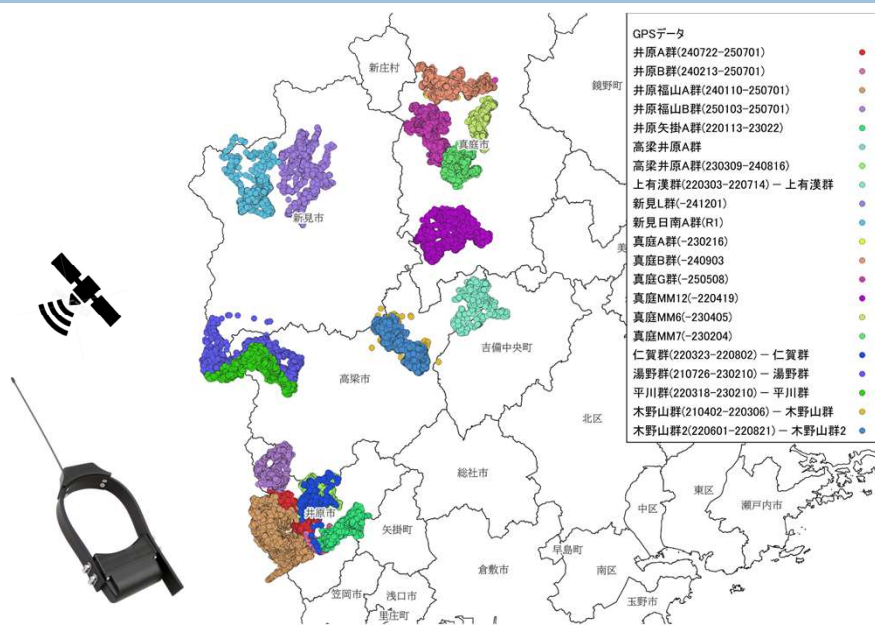
目的

ニホンザル第二種特定鳥獣管理計画
 改定に向け、現状の岡山県サル生息状
 況を把握すること

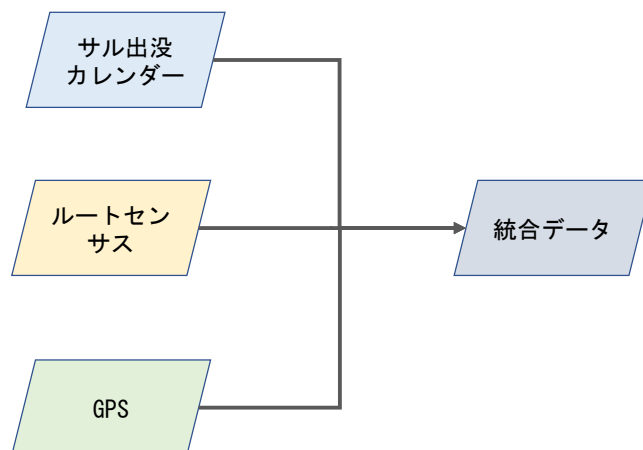
ルートセンサス調査実施状況



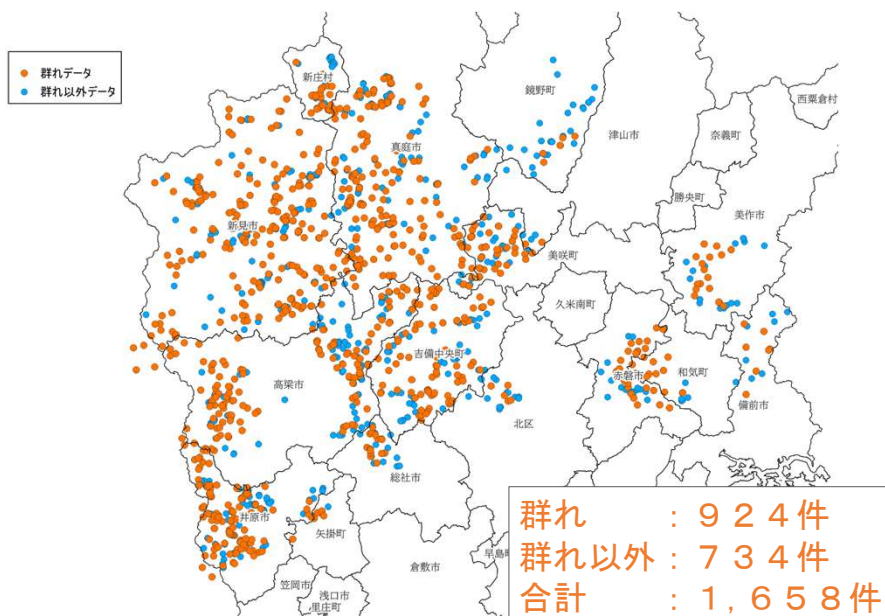
既存情報収集状況



データの統合

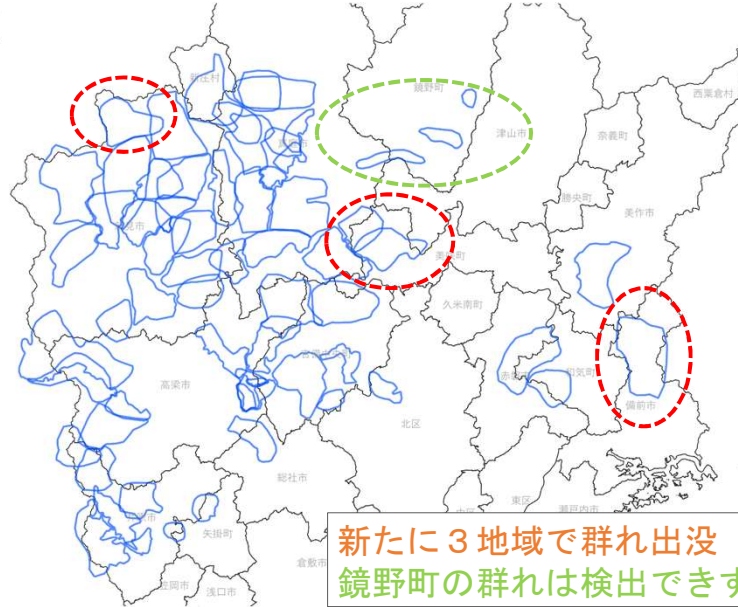


サル確認地点



推定結果

推定行動圏



新たに3地域で群れ出沒
鏡野町の群れは検出できず

加害レベル判定

ポイント	出沒頻度	平均的な出沒規模	人への反応	集落の農作物被害状況	生活被害
0	山奥にいるためみかけない	群れは山から出てこない	遠くにおいても、 人の姿を見るだけで逃げる	被害集落は無い	被害なし
1	季節的にみかける時がある	2、3頭程度の出沒が多い または群れのごく一部が出沒	遠くにおいても、 人が近づくと逃げる	軽微な被害を受けている集落がある	宅地周辺のみかける
2	通年、週に1回程度 どこかの集落でみかける	10頭未満の出沒が多い または群れの一部が出沒	遠くにいる場合逃げないが、 20m以内までは近づけない	大きな被害(生産量の10%程度)を受けている集落がある	庭先に来る、屋根に登る
3	通年、週に2、3回近く どこかの集落でみかける	10～20頭程度の出沒が多い または群れの半数程度が出沒	群れの中に、20mまで近づいても 逃げないサルがいる	甚大な被害(生産量の30%以上、または被害の精神的苦痛が大きい、被害者が怒っている、耕作を諦める)を受けている集落がある	器物を破壊する 倉庫に侵入する
4	通年、ほぼ毎日 どこかの集落で見かける	20頭以上の出沒が多い または群れの全体(あるいは大半)が出沒	10mまで近づいても逃げない、または威嚇するサルがいる	甚大な被害を受けている集落が3集落以上ある、または行動域内の過半数の集落に甚大な被害が発生している	住居侵入が常態化(繰り返し発生する)

それぞれの項目における判定は、現地調査(群れ探索行動特性調査(ルートセンサス)や直接観察など)、アンケート調査(被害状況調査など)、群れの監視員など被害対策の従事者からの情報、専門家によるチェックといった方法(複数の方法が望ましい)での総合的な評価に基づいて行う。

各指標のポイントを合計
して加害レベルを判定する

加害レベル	合計ポイント
0	0
1	1-2
2	3-7
3	8-12
4	13-17
5	18-20

加害レベル0

サルの群れは山奥に生息しており、集落に出沒することがないので被害はない。

加害レベル1

サルの群れは集落にたまに出沒するが、ほとんど被害はない。

加害レベル2

サルの群れの出沒は季節的に農作物の被害はあるが、耕作地に群れ全体が出てくることはない。

加害レベル3

サルの群れは、季節的に群れの大半の個体が耕作地に出てきて、農作物に被害を出している。

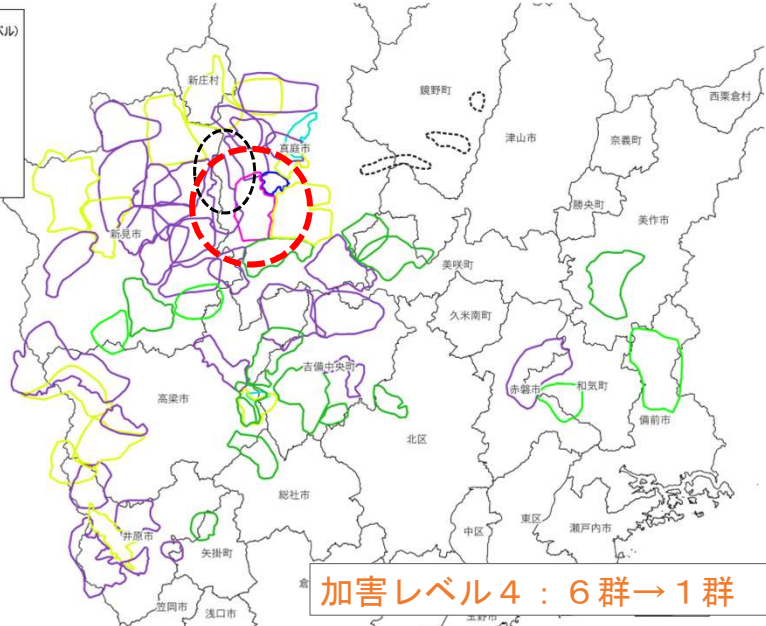
加害レベル4

サルの群れ全体が、通年耕作地の近くに出沒し、常時被害がある。まれに生活環境被害が発生する。

加害レベル5

サルの群れ全体が、通年・頻繁に出沒している。生活環境被害が大きく、人身被害の恐れがある。人馴れが進んでいるため被害防除対策の効果が少ない。

推定結果



群れごとの推定頭数および加害レベル

群れ名	加害レベル		推定 個体数	備考
	第2期	第3期		
井原A	3~4	3~4	30~50	
井原B	3~4	3	30~40	
井原福山A	4	3~4	40~50	
井原福山B	3~4	3~4	50~60	
井原福山C	3~4	3	20~30	
井原矢掛A	3~4	3~4	10~20	
井原矢掛B	3	2~3	20~40	
岡山A	2	2~3	10~30	
吉備中央A	3	2~3	30~40	
吉備中央B	3	2~3	20~30	
吉備中央C	3	3~4	30~40	
吉備中央美咲A	3~4	3~4	30~40	
鏡野A	3	-	-	出没情報なし
鏡野B	1	-	-	出没情報なし
高梁A	3	3	20~30	
高梁B	3~4	3~4	40~50	
高梁C	3~4	3	50~60	
高梁D	3~4	3~4	60~70	
高梁E	3~4	3~4	60~70	
高梁F	3	3	25~30	餌付け群
高梁井原A	3~4	3~4	30~50	

群れ名	加害レベル		推定 個体数	備考
	第2期	第3期		
高梁吉備中央A-1		2~3	30~40	餌付け群
高梁吉備中央A-2	3	2~3	72	餌付け群
高梁吉備中央B	2	1~2	12	餌付け群
高梁吉備中央C	3~4	2~3	50~60	
高梁吉備中央D	3~4	3~4	30~40	
高梁新見A	3	2	30	
高梁総社A	3	2~3	20~30	
新見A	2~3	2	20	
新見B	3	2~3	30~40	
新見C	3~4	3~4	50	
新見D	3~4	3~4	50	
新見E	4	3~4	50	
新見F	4	3~4	70~80	
新見G	3~4	3~4	50~60	
新見H	3~4	3~4	60~70	
新見I	3~4	3~4	50~60	
新見J	3	3	30~40	
新見K	4	3~4	20~30	
新見L	3~4	3~4	120~140	
新見M	3~4	3	90~100	
新見N	-	3~4	50~60	新規
新見日南A	3~4	3	90~100	

群れ名	加害レベル		推定 個体数	備考
	第2期	第3期		
真庭A	3~4	3	70~80	
真庭B	3~4	3~4	40~50	
真庭C	3~4	3~4	40~50	
真庭D	3~4	1~2	10~20	
真庭E	3	3	20~30	
真庭F	4	1	10~20	
真庭G	4	3~4	44	
真庭H	2~3	4	30~40	
真庭I	3~4	2~3	20~30	
真庭J	3	3	30~40	
真庭K	3	3~4	160	餌付け群
真庭鏡野A	1~2	-	-	出没情報なし
真庭新見A	3~4	3~4	40	
真庭新見B	3~4	3~4	50~60	
真庭新庄A	3~4	3	50~60	
真庭美咲A	2~3	3~4	40~60	
真庭美咲B	-	2~3	10~20	新規
美咲A	2~3	2~3	30~40	
赤磐和気A	3~4	3~4	50	
赤磐和気B	3~4	2	30	
美作A	2~3	2~3	30	
美作B	3	2	30	

計65群 2,513~3,048頭

加害レベル別群れ数

【第1期調査】

加害レベル	推定群れ数	推定個体数 (最小)	推定個体数 (最大)
0~1	-	-	-
1	-	-	-
1~2	-	-	-
2	1	20	30
2~3	11	240	320
3	12	439	529
3~4	30	1,040	1,350
4	11	565	650
不明	1	0	0
計	66	2,304	2,879

【第2期調査】

加害レベル	推定群れ数	推定個体数 (最小)	推定個体数 (最大)
0~1	1	10	20
1	-	-	-
1~2	1	30	30
2	2	23	50
2~3	5	90	125
3	18	712	855
3~4	31	1,508	1,846
4	6	362	422
不明	0	0	0
計	64	2,735	3,348

【第3期調査】

加害レベル	推定群れ数	推定個体数 (最小)	推定個体数 (最大)
0~1	-	-	-
1	1	10	20
1~2	2	22	32
2	4	110	110
2~3	13	372	502
3	12	525	640
3~4	29	1,444	1,704
4	1	30	40
不明	3	0	0
計	65	2,513	3,048

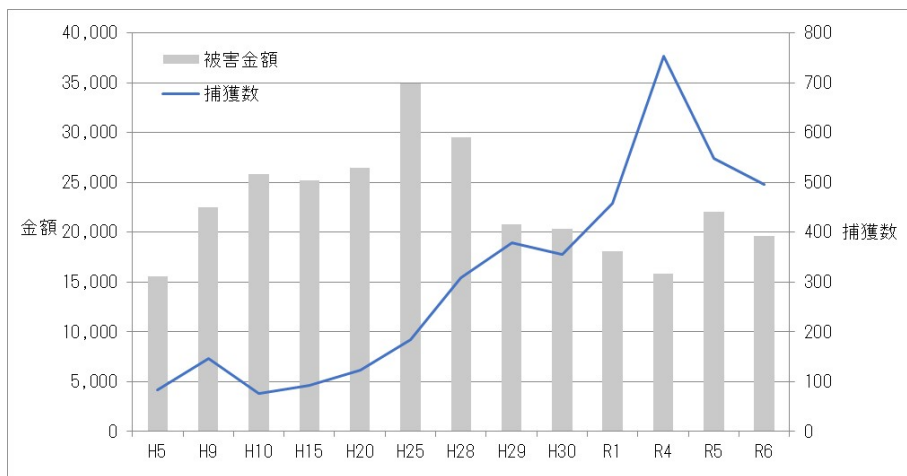
加害レベルの高い群れの数減少

⇒ 被害減少が期待される

分布拡大 ⇒ 被害拡大の恐れ

岡山県のサルによる被害金額と捕獲数の推移

計画的な捕獲と被害防除対策を



岡山県HP 鳥獣による農林水産被害状況等より

ご協力ありがとうございました

